クイックガイド

C-tune II

補聴器の選択

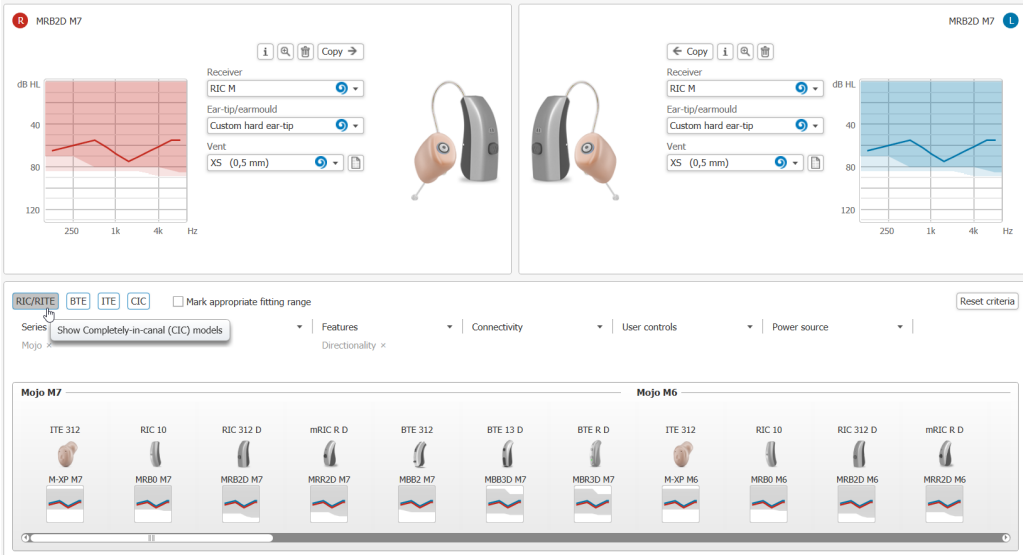
はじめに

このガイドでは、C-tune II での補聴器の選択について説明します。

⚠	補聴器によっては、132 dB SPL を超える最大音圧レベルを出力します。聴力を損傷する可能性があるので、十分に注意して取り扱ってください。このような高出力の補聴器が選択されると、C-tune II は警告ダイアログボックスを表示します。

補聴器の選択

ウィンドウの中段では、シリーズ、モデルなどをドロップダウンリストやボタンを使って選択できます。ボタンで RIC/RITE、BTE、ITE、CIC の補聴器を表示して、ドロップダウンリストで補聴器をフィルターすれば、希望の要素を搭載したモデルだけを表示できます。



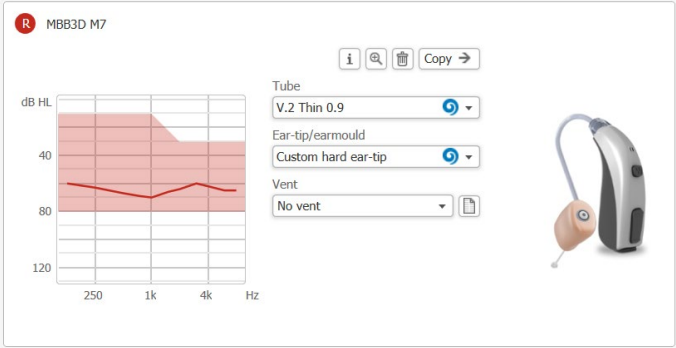
すべての補聴器が画面の下部に表示される初期設定に戻すには、「条件をリセット」ボタンを使用します

例えば CIC ボタンを選択すると、ウィンドウ下段に CIC モデルのみが表示されます。さらに BTE ボタンを選択すると、CIC と BTE のモデルが表示されます。

「*適応フィッティングレンジを表示*」にチェックすると、下段に表示される各モデルのフィッティングレンジ内にユーザーの聴力が入っている場合には、モデルごとにチェックマークが表示されます。

ウィンドウ下段では、ウィンドウ中段での選択内容に応じて使用可能な補聴器をすべて確認できます。これで、確認したい補聴器を選択する意味で、補聴器の表示をカスタマイズできます。水平スクロールバーを動かせば、すべてのモデルを見ることができます。

補聴器の情報



マウスポインタで補聴器モデルを選択します。補聴器モデルにマウスポインタを合わせると表示される赤い R（右耳用）あるいは青い L（左耳用）もしくは中央の赤青マーク（両耳用）を選択します。選択された補聴器モデルは、下記項目とともに画面上段に表示されます。

- モデル名（右を示す赤い R マークおよび左を示す青い L マークの横に表示）
- オージオグラム
- フィッティングレンジ
- イヤーウェアを選択するドロップダウンリスト（補聴器により変わります）
- 情報ボタン（補聴器の情報）
- ズームボタン
- 削除ボタン
- イヤーセット情報のコピーボタン
- 補聴器の画像（指定されたイヤーウェアも表示）
- イヤーチップやイヤーモールドの適切なベントを選択する上で役立つベント換算表を開くボタン

この文書は、電子データで供給されています。印刷版をご希望の場合は、http://widex.pro/gps-startup-guide で無償で入手できます。配送には 7 営業日ほどかかります。また、文書は http://widex.pro/gps-startup-guide からもダウンロードできます。

Copyright © Coselgi.無断複写・転載を禁じます。

文書バージョン：5.0。発行日：2023 年 03 月